

11月定例山行

11月14日(日) 三子山

参加者23名

CL 宮木一 SL 小林

石倉、得本、小山、藤本忠、鬼武  
佐々木敏、升本、竹野弘、竹野栄  
熊野、円山、中島美、白川、原田  
中島康、松尾、成広、水木、国本  
宮木澄、柴田

コースタイム

県庁発 7:35⇒日浦公民館 10:00⇒登山口 11:10⇒南峰 12:05～(昼食)～13:00⇒  
中央峰⇒北峰⇒岩乗 14:00⇒下山口 15:00⇒県庁着 17:30



○

99%雨を覚悟していたが全く降られることなく山行を終えることができた。売りの紅葉はまだ早かったのか、いまいちだった。岩乗からの眺めはさすがに素晴らしいものがあつた。ヤマツツジの群落があるそうなので6月ごろ再度登ってみたい。

帰りの表見の道は新しい長いトンネルの道が出来、匹見溪谷の景色を楽しむことは出来なくなった。

食事のあと、松尾さんの指導でザイル等を使っていろいろな使い方や結び方等の勉強をした。いちど習ってもすぐ忘れてしまうので時間が許せば今後もこうした勉強を取り入れていけばいいと思う。

二人の方の参加を申し込まれていたのに忘れていて参加者の中に入れていなかった。もしすでに満員になっていたらと思うとゾッとす。申し訳ありませんでした。

(記 宮木 一民)

○

11月に入会したばかりで、会員としては今回が初めての山行でした。いきなり遠くの山への参加で少し不安でしたが、みなさんにやさしく声をかけていただき楽しく登山することができました。

当日は曇り空でしたが風が全く無くゆるやかな林道でも汗をかきながらの登山、下りは深い谷に沿った道幅が狭く急で長く、石ころや落ち葉で滑り易い下り坂に緊張し、冷や汗をかきながら降りてきました。

下山の途中に点在したモミジのかわいいグラデーションが緊張を和らげてくれました。帰りのドライブでは匹見峡辺りの景色がきれいで楽しい一日となりました。

みなさんどうもありがとうございました。

(記 水木静香)